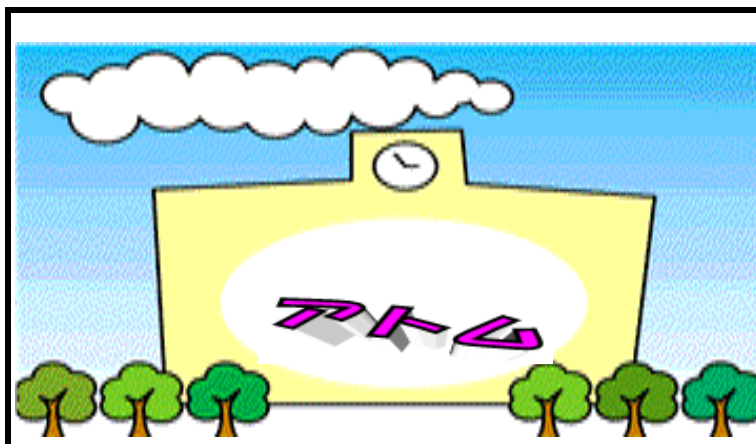




第173号

2026 年 9 月 26 日

北海道旭川聾学校寄宿舎 発行

巻頭言

教 頭 田 中 康 崇

今年も熊本地震や千葉豪雨など連日のように災害に関わる報道がされています。また、旭川近郊ではちょうど 100 年前に融雪型泥流で大きな被害を出した十勝岳の火山活動が活発化しており、噴火警戒レベルが引き上げられたところです。ここ旭川は比較的災害の少ない場所といわれています。しかし、市内には「石狩川」「忠別川」「美瑛川」の一級河川が流れる街です。半世紀ほど前にはなりますが、異常な降雨によって川が氾濫し水害を起こしています。決して他人事ではありません。お住まいの地域はいかがでしょうか。

さて本校では、防災の日（9月1日）にあわせてその週を防災週間として、地震による火災発生を想定した「避難訓練」をはじめ、専用テント内に煙を充満させ視界の悪い中を進む「煙体験」、発達段階に合わせた「ぼうさいダック」「防災かるた」「ダンボールベッド作成」「非常食調理」など様々な防災学習に取り組みました。

寄宿舎においても、夜間の火災を想定した避難訓練を9月9日（救急の日）の20時10分に予告せず訓練を実施しました。寄宿舎生にとって、これから一日の疲れを癒やす各々の時間帯ではありましたが、災害はいつ何時起こるかわかりません。寄宿舎厨房を火元の想定のため、玄関付近からの避難が困難な状況です。寄宿舎生は、放送やサイレンが大きく響き渡る舎内で

職員の指示を聞き、一時避難場所の学校児童生徒玄関前に体育館を通過し集合しました。

私は、職員室の明かりを消し、真っ暗な校舎の中、ひっそりと幼稚部ホールの扉の陰から避難の様子を観察していました。懐中電灯で足下を照らしながら整然と避難してくる様子が見られました。予告なしで大きなサイレンと緊急を知らせるパトライトが点灯する中、動揺した様子を見せることなく避難を完了させることができました。子どもにとっては、予告のない突発的な音と光は恐怖を増幅させてしまうものです。回数を重ねているとはいえ、冷静に避難できる姿は、このような場面においても子どもの成長を感じられる大変すばらしいものでした。

防災教育については、引き続き取り組んで参ります。御家庭においても、この機会にお住まいの地域のハザードマップなどを開き、お子さんと防災についてお話しいただければと思います。



2 室の紹介

く 寄宿舎に新しい仲間がやってきた! く

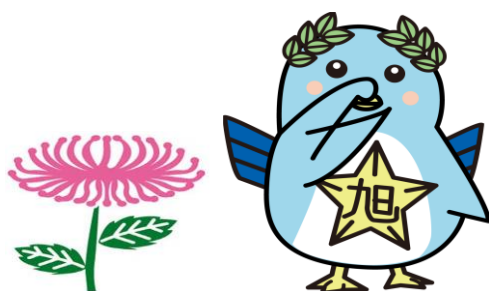
2室に3歳のかわいい男の子A君が仲間入り

しました。みなさん、「Aちゃん」と呼んでくださいね。

好きな物は、カブトムシなどの虫さんと恐竜さん。他にも色々なことに興味があり、図鑑をのぞいては名前を確かめる勉強家です。

また、体を動かすことや歌うことなど、趣味はたくさん。大人にも子どもにもとてもフレンドリーで、寄宿舍内で人気急上昇中です。皆さん、これからよろしくお願いします。

担当は、BとCです。3人で元気に楽しく頑張ります。



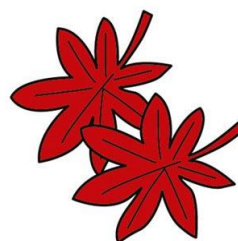
仲良し発表会

7月15日に仲良し発表会を行いました。

舎生が最近興味・関心を持っていることや、頑張っている取り組みをテーマに発表を行いました。「ピアノ演奏」「部活動について」「車のバック音を集めてみた」というそれぞれのテーマをもとに、三者三様の素晴らしい発表でした。

当日欠席だった舎生については、8月誕生会の中で「マジック」を披露して、会場を大いに盛り上げてくれました。

今年も北海道教育大学旭川校の手話サークル「しゅわしゅわ」にも舎生の補助や、会の中での活動報告などたくさん御協力いただきました。ありがとうございました。



話し合い活動について

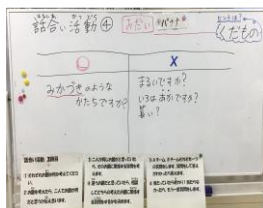
寄宿舍では、「自分の考えを相手に伝わりやすく表現すること」や「お互いに伝え合うために、自分がどのような姿勢であるべきか」を考え身に付けられるよう、今年度は夕食後の集会時に「話し合い活動(年間 11 回)」を計画・実施しています。

出題者(指導員)が、ある「お題」を提示します。その「お題」は何であるかを2人ずつのチームでそれぞれ話し合いをして質問内容を決めてもらいます。交代でチームごとに質問をし、「お題」を当てるゲーム要素を加えた「話し合い活動」です。質問に対して出題者は「○」or「×」のみでしか答えられないルールです。ですから、

質問内容を工夫して考えなければ、正解の「お題」までにはたどり着けません。

このような「話し合い活動」を積み重ねてきた結果、少しずつ変化が見られるようになってきました。Aチームは「話し合い」をどのように始めたら良いか分からなくて戸惑う様子でしたが、段々と「話し合い」の形ができてきました。Bチームは回を重ねるごとに質問内容が鋭くなり、「お題」が何であるかを絞り込めるような質問をするようになってきています。

また、相手の考えを知ることや、自分の考えを伝えることも大切です。自分の考えを相手に分かりやすく表現するにはどう話したら(表現したら)よいか、どちらの意見を優先させるか等々、お互いに話し合わなければなりません。このことは、この「話し合い活動」のみならず、日常生活の中でも同様の場面が多々あります。この活動が、今後のコミュニケーション力の向上の一助となることを願いつつ活動を続けていきます。



後期の行事予定

10月 8日(木)	第2回地域清掃活動
10月28日(水)	ハロウィンパーティ
10月31日(土)	文化祭
11月 2日(月)	振替休業日
11月18日(水)	11月誕生会
12月16日(水)	クリスマス会
12月24日(木)	第2学期終業式
1月18日(月)	第3学期始業式
1月27日(水)	1月誕生会
2月 3日(水)	節分
3月17日(水)	修了を祝う会
3月19日(金)	卒業式
3月24日(水)	修了式・離任式

